

- 5月以降、先進国株は小幅に下落も、新興国株の一角は堅調。主要国通貨は米ドルに対して総じて下落も、アルゼンチンペソ以外の新興国通貨の下落幅は限定的に。
- 2日の米国市場では、雇用指標発表でNYダウが大幅に下落との報道が多くみられた。ただし、指標発表直後の市場は小幅な値動きにとどまっており、投資家のポジション整理が影響した可能性も。

5月以降、新興国株の一角が堅調

5月以降、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）は下落・上昇を繰り返し、7月に過去最高値を更新する場面があったものの、4月末からのおよそ5カ月間のパフォーマンスは小幅下落となっています。この間の各国・地域の株式や通貨の動きは、どのようなものになっているのでしょうか。

まず、株式については、先進国はNYダウ同様に比較的小幅な下落となりました。米中貿易摩擦が激化するなか、景気の先行きに対する懸念などから、米国を中心に先進国の金利が大幅に低下（債券価格は上昇）した一方、株式は売りがやや優勢であったことがこうした動きの背景にあると考えられます。

これに対し、トルコやギリシャ、ブラジルなど新興国株には上昇したものが多くみられました。アルゼンチンは5月から7月にかけて大きく上昇した後、政権交代の可能性が懸念され8月に急落しましたが、その後はやや値を戻す動きとなりました。しかし、香港は、中国本土への容疑者の引渡しを可能にする逃亡犯条例の改定案に反対する学生を中心としたデモの広がりから政治情勢が悪化し、資金流出とみられる動きから低調なパフォーマンスとなりました。

次に通貨については、米ドルに対して各国とも総じて下落するなか、国内経済や金融市場への懸念が後退したトルコリラの上昇が目立ったほか、安全通貨とされる円やスイスフランが上昇しました。新興国についてはアルゼンチンペソが大幅に下落したものの、その他の新興国通貨の下落幅は限定的にとどまりました。

2日のNYダウ大幅下落はポジション調整の可能性も

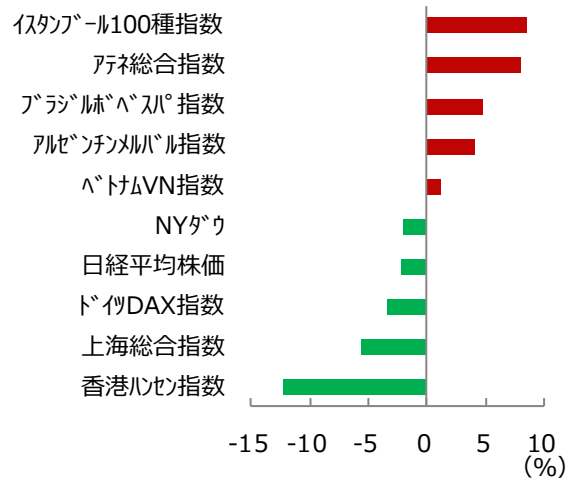
10月2日の米国市場では、9月の民間部門雇用者数の増加幅が市場予想を下回ったことを受けてNYダウが大幅に下落、米金利も大幅に低下したとのメディア報道が多くみられました。ただし、同日の米国株や米国債の先物取引をみるかぎり、雇用者数発表時点から1時間余りの間、両先物ともに小幅な値動きにとどまっていたことから、NYダウの大幅下落は米国景気の先行き懸念よりも、むしろ投資家のポジション整理が影響した可能性も考えられます。

こうしたことに加え、新興国株や新興国通貨の動きを考慮すれば、足もとの景気の先行き悪化懸念はやや行き過ぎと思われる。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

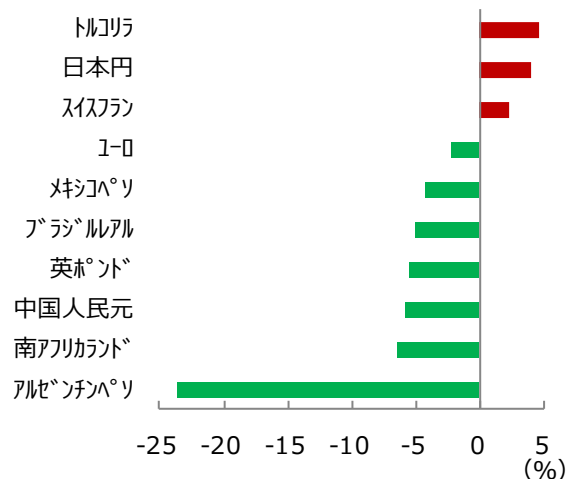
※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

各国 主要株価指数 騰落率



※期間：2019年4月30日～2019年10月2日
ブルームバーグ算出のランキングから任意で抽出
騰落率は現地通貨ベース

各国・地域の通貨 騰落率



※期間：2019年4月30日～2019年10月2日
ブルームバーグ算出のランキングから任意で抽出
騰落率は対米ドル

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

● 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

● 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

● 投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

● イスタンブール100種指数はイスタンブール証券取引所が公表する指数です。イスタンブール証券取引所は、本指数の正確性、完全性について、明示的、黙示的を問わず保証するものではありません。

● アテネ総合指数はアテネ証券取引所が公表する指数です。

● ブラジル ボベスパ指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はサンパウロ証券取引所（BM&FBovespa）に帰属します。

● ベトナムVN指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はホーチミン証券取引所に帰属します。

● ダウ・ジョーンズ工業株価平均は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングスLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、ダウ・ジョーンズ工業株価平均のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

● 「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体および「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。

● ドイツDAX指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はDeutsche Börseに帰属します。

● 上海総合指数は上海証券取引所が公表する指数です。

● 香港ハンセン指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はHang Seng Indexes Company Limitedに帰属します。